

日本初!
かかりつけ医を
探すガイド

日本の

AERA

臨時増刊 No.30 7月5日号
定価680円

家庭医 08

都道府県別

有名専門医800人が薦める

町の
お医者さん

推薦文付き

1435人

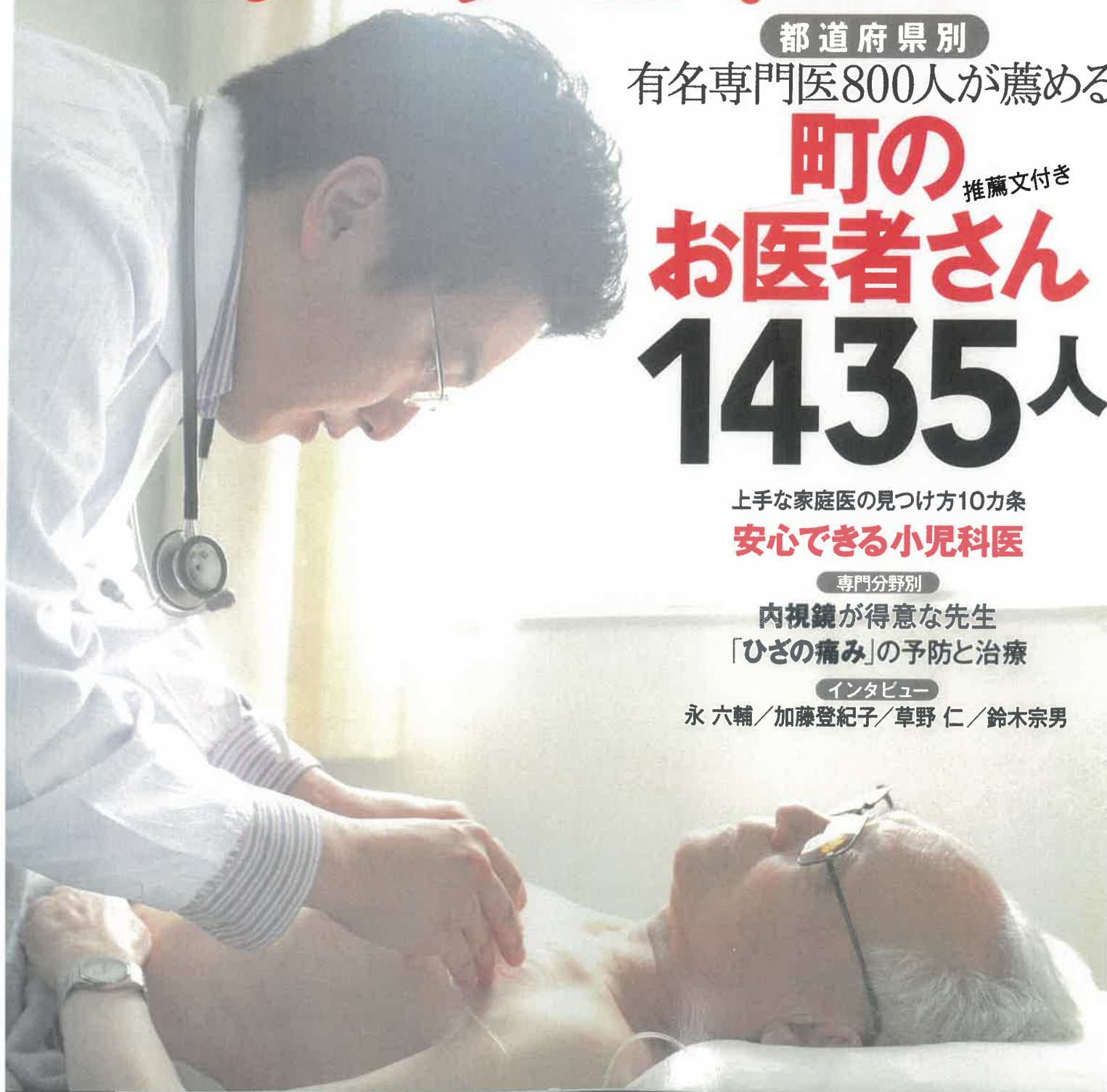
上手な家庭医のを見つけ方10カ条
安心できる小児科医

専門分野別

内視鏡が得意な先生
「ひざの痛み」の予防と治療

インタビュー

永 六輔 / 加藤登紀子 / 草野 仁 / 鈴木宗男



秋田県／山形県

相馬脳神経クリニック

脳外 神内内 往診 [2002年]
山形市松波1-11-35
☎023-634-2111

相馬正男
1964年生／岩手医科大
専門 脳神経外科、脳血管障害

■頭痛やめまいなどの症状をはじめ、脳卒中を中心とした脳疾患についてもMRIを使用し的確に診断し、それぞれの患者にあった最善の治療を行っている。また、自分の医院の限界を知っており、専門病院へ紹介すべき状態かどうかを的確に診断している。生活習慣病の治療も積極的にを行い、脳卒中の予防や、脳卒中後の慢性期のフォローアップにも長けている。(嘉山孝正・山形大学医学部長)

かとうファミリークリニック

内 神 [2005年]
仙北市田沢湖生保内浮世坂74-1
☎0187-43-2123

加藤純司
1964年生／秋田大
専門 肝臓病、消化器内視鏡

■多くの地域病院で内科と家庭医としての研鑽を積んだ。家庭医として、かつ総合内科医としての診療理念は「全人格的医療の実施」。人格や医師としての技量が抜群。地域の住民からの信頼も厚い。(大西洋英・秋田大学病院第一内科教授)

寺田内科医院

内 循呼 在宅・往診 [1980年]
秋田市旭南1-1-6
☎018-862-4628

寺田俊夫
1943年生／弘前大
専門 循環器内科

■昨今では珍しく、医学全般にわたる幅広い知識を持つ医療人。現代の赤ひげというべき人間味豊かな人物である。(三浦博・県成人病医療センター長)

佐々木内科・循環器科医院

内 循呼 在宅・往診 [1999年]
秋田市土崎港東4-5-38
☎018-880-2380

佐々木 弥
1943年生／新潟大
専門 循環器(心臓病、高血圧)

■秋田市内の基幹病院で長年循環器の医療に従事した経験をベースに、地域医療のために頑張っている。患者からの信頼度が高いうえに、常に最新の医学を採り入れることを怠らない姿勢は、すべての医師の模範となると思う。(伊藤宏・秋田大学病院第二内科教授)

佐藤清医院

脳外 神内内 在宅・往診 [1997年]
山形市五十鈴1-6-56
☎023-626-7275

佐藤 清
1954年生／山形大
専門 脳神経外科

■元脳神経外科専門医。開業後はCTや脳波計、超音波診断装置などを備えた一般内科として、幅広い領域の患者を診療している。必要に応じて患者を適切な時期に、適切な専門施設へ紹介する。患者への説明がわかりやすく、丁寧である。脳卒中の予防にも積極的。心房細動に対するワルファリンによる抗凝固療法も行っている。(嘉山孝正・山形大学医学部長)

■元々は脳神経外科の専門医で、現在は一般内科医として開業している。脳疾患に限らず、幅広い領域について豊富な知識を持つ。初期治療をよくわきまえており、緊急性のあるもの、精査が必要なもののトリアージ(選択)が的確。専門治療を受けた後の患者のフォローはきっちりする。(斎藤伸二郎・山形市立病院済生館脳神経外科長)

■当院の電子カルテ閲覧システムを積極的に活用している。患者の電話番号を携帯に入力し、患者の電話には24時間対応可能としている。(平川秀紀・山形市立病院済生館長)

山形県

- 人口 120万人
■人口10万人当たりの病院・診療所の数 82.3
■人口10万人当たりの医師数 187.9人
■1人当たりの平均年間医療費 26万1000円

池澤内科クリニック

内 在宅・往診 [1999年]
山形市松山1-1-105
☎023-626-6266

池澤嘉弘
1963年生／山形大
専門 糖尿病

■山形大学病院第一外科とは特に密接な関係。点滴で栄養をとれさえすれば何とか自宅で療養可能だと、がんの再発や手術後などの患者を数多く引き受けている。患者も非常に安心して在宅治療を受けられ、信頼感抜群の医師である。専門外科医からの評価も「池澤先生に任せておけば安心」と、非常に高い。(木村理・山形大学病院副院長)

村田産婦人科医院

産婦 [1987年]
秋田市土崎港中央5-3-37
☎018-857-4055

村田純治
1939年生／日本大
専門 産婦人科全般

■産婦人科の初期治療に情熱と実力を持った名医。年間400件以上の分娩をこなしている。1999年には日本産婦人科医会支部長に就任。全国に先駆けて、高校生や中学生に対する性教育を実施したり、妊婦健診の無料券の発給を県知事と交渉するなど、めざましい活動実績をあげている。地域の人々や周辺病院からの信頼も厚い。2006年度には秋田県文化功労章を受章した。(田中俊誠・秋田大学病院産科婦人科教授)

白根病院

内 腎臓 在宅・往診 [1959年]
秋田市旭北栄町5-29
☎018-862-1330

白根研二
1950年生／岩手医科大
専門 消化器内科、人間ドック

■内科領域全般の様々な疾患を診察できる数少ない医師である。その中でも特に胃や腸など消化器系の病気を得意としている。いつも患者中心の医療を心がけているので、地域の患者からの信頼が厚く、評判もいい。(山本文雄・秋田大学病院心臓血管外科教授)

中央線診療所

内 在宅・往診 [2004年]
由利本荘市岩瀬下39-2
☎0184-27-2301

桑山明久
1950年生／秋田大
専門 内科(血液、リウマチ、膠原病、心身症)

■市内の病院で長く内科医として勤務したのちに独立。医療全般の実力が高く、専門医に紹介するかどうかの判断も適切である。人の話をよく聞き、患者に対して安心感を与える。自分が病気になった時には、まず相談したい医師。(匿名の元大学病院の内科医)

松岡内科クリニック

内 循呼 在宅・往診 [1999年]
秋田市中通1-3-46
☎018-884-7511

松岡一志
1948年生／秋田大
専門 内科、循環器内科

■専門分野である循環器や呼吸器の疾患にとどまらず、内科全体を備えている。同時に、外科的な知識も兼ね備えている。人間的な魅力溢れる人物。(三浦博・県成人病医療センター長)

■秋田大学内科助教授を務めたのち、現在の場所で開業。専門の循環器系疾患ばかりでなく、各種の疾患について、必要に応じて適切に専門医へ紹介している。JR秋田駅から約1キロと受診しやすい立地にある。(匿名の元大学病院の内科医)

大蔵村診療所

内外科 在宅・往診 [1991年]
大蔵村清水2325-3
☎0233-75-2355
荒川光昭
1960年生／秋田大
専門 消化器、外科

■ 過疎の進む山村の村営診療所で、他に開業医はいない。高齢者の多い4000人の村民の命を、若い派遣の医師と2人で守っている。勤務して17年過ぎたが、診療姿勢は変わらず、村民の信頼は厚い。当院との医療連携も適切で、在宅医療にも積極的。地区医師会の役員も引き受け、勉強会にも参加している。

(茨間久・県立新庄病院副院長)

土田医院

内 在宅・往診 [1996年]
新庄市検町18-2
☎0233-23-7011
土田秀也 1959年生／山形大
専門 消化器

■ 私の外来に来る患者の間で、親切で技術もよいと評判である。多忙だが在宅療養支援診療所になり、訪問介護ステーションを置き、在宅医療にも熱心である。地区医師会の役員も務め、医師同士のコミュニケーションにも積極的である。勉強会にもよく出席している。

(茨間久・県立新庄病院副院長)

青山医院

内小循 往診 [1972年]
上山市八日町4-21
☎023-672-7777
青山新吾
1932年生／新潟大
専門 初期医療、更年期、肥満外来、循環器、各種検診

■ 内科全般の初期治療について、高度な内容の診療を実施している。

(新田孝作・東京女子医科大学大学院腎臓内科主任教授)

やさく医院

内腎腸外 在宅・往診* [1995年]
山形市成沢西5-6-22
☎023-688-1771
矢作祐一
1959年生／山形大
専門 胃腸科、乳腺、甲状腺、禁煙指導、生活習慣病指導

■ 山形大学第一外科の医員で、現在はその同門会である翔山会に属している。山形済生病院勤務を経て開業。患者本意の医療には定評がある。正しいことをきちんと主張し、正しい医療をおれずに行っていく人材である。自分で病気を発見して当院の外科に紹介した患者を、手術直後に見舞う熱血漢でもある。大学病院などとの連携も非常によい。地域の人々の安心感はこの上ない。

(木村理・山形大学病院副院長)

さの医院

内循 在宅 [1998年]
米沢市中央3-4-36
☎0238-26-1020
佐野隆一
1953年生／北里大
専門 糖尿病、脂質異常症

■ 医療全般に造詣が深い。しかも勉強熱心である。診療態度が患者本位で、患者のためを思って診療している。地域の患者の信頼が厚い。病院と診療所の連携を積極的に進めている。患者離れがよく、自分では手に負えないと思ったら、すぐに適切な総合病院や専門医に紹介している。

(新澤陽英・公立置賜総合病院院長)

おかベクリニック

内外科腎腸 在宅・往診 [2000年]
山形市長谷堂4467
☎023-688-8733
岡部健二
1952年生／東北大
専門 消化器科、消化器悪性腫瘍

■ 学識が豊かで臨床経験も豊富。研究会などにも非常に積極的に出席し、最新の情報にも大変明るく勉強熱心。患者思いで、接し方も大変優しく、地域の住民から大いに信頼されている。

(匿名の総合病院の消化器内科医)

ねもとクリニック

内外科 在宅・往診 [1998年]
山形市小白川町4-8-13
☎023-628-5656
根本元
1951年生／山形大
専門 循環器、血管外科

■ 痛みを和らげる緩和医療など広範囲に診療している。責任感も強く、病院に紹介して入院した患者については、自分で病院に足を運び、入院経過を観察している。当院の電子カルテ閲覧システムを積極的に活用している。

(平川秀紀・山形市立病院済生館長)

緑町関口クリニック

脳外 神内内 在宅・往診 [1996年]
山形市緑町1-7-16
☎023-633-0030
関口賢太郎
1948年生／新潟大
専門 脳神経外科、神経内科、頭痛

■ 脳神経外科医としての豊富な経験をもとに、脳卒中の患者を的確に診断し、迅速に病院に紹介してくれる。在宅医療にも積極的に協力し、近隣の患者から頼りにされている。

(武田憲夫・県立中央病院副院長)

山口ハートクリニック

内循環 在宅・往診 [2003年]
山形市花橋2-50-3
☎023-615-2215
山口清司
1954年生／秋田大
専門 循環器内科

■ 循環器内科が専門。脳卒中を他の病気と併発した患者を的確に判断し、専門治療のために病院に紹介してくれる。重症な心疾患を持った患者で、脳卒中を起こした患者を積極的に引き受け、診療してくれる。

(武田憲夫・県立中央病院副院長)

福島県

- 人口 **207万人**
- 人口10万人当たりの病院・診療所の数 **77.4**
- 人口10万人当たりの医師数 **176.1人**
- 1人当たりの平均年間医療費 **26万3000円**

いがらしキッズクリニック

小ア [2007年]
福島市三河南町1-15
☎024-563-7886
五十嵐悦雄
1958年生／福島県立医科大
専門 一般小児、内分泌、アレルギー

■ 地域の中核病院で長い間、小児科の責任者として活躍した後、開業した。中核病院時代に様々な領域の多くの患者を診る機会があっただけに、経験豊か。予後の悪い患者も多いことから常に患者の視点に立った医療を心がけている。優しい視線で接する姿、診断の正確さは患者の両親からも信頼されている。

(鈴木重雄・大原総合病院小児科部長)

池田内科医院

内 往診 [1994年]
長井市台町6-1
☎0238-84-7333
池田英之
1947年生／東北大
専門 内科一般

■ 穏やかで誰にでも優しく接する。専門外の難しい疾患の場合はすぐに「紹介状」を書き、専門家を紹介する。消化器は専門外だが、「超音波検査」は得意で、胃がんや大腸がんを見つけることも多い。

(豊野充・公立置賜総合病院副院長)

外田医院

内外科 在宅・往診 [1986年]
長井市大町8-6
☎0238-84-2016
外田 淳 1955年生／弘前大
専門 一般外科的処置、消化器系の検査

■ 慎重に、患者の立場に立って病気を考えてくれる。消化器外科の専門家であるが、内視鏡検査もこなす。自分で治療が困難なときは、どこの専門病院がよいか適切に判断してくれる。「紹介状」は懇切、丁寧に書いてくれる。

(豊野充・公立置賜総合病院副院長)

高橋胃腸科外科医院

内腎腸 在宅・往診 [1978年]
米沢市西大通1-6-87
☎0238-23-0620
高橋秀昭
1945年生／弘前大
専門 外科、胃腸科、労働衛生コンサルタント、禁煙治療

■ 外科医だが医療全般に造詣が深く、勉強熱心。病院との連携を積極的に進めている。患者の立場に立った診療を行い、地域の患者の信頼が厚い。また産業医として、健康維持や病気予防に関する活動を積極的に行っている。

(新澤陽英・公立置賜総合病院院長)

みさわクリニック

内視鏡 往診 [2003年]

山形市城南町3-5-28
☎023-647-3301
三沢裕之 1953年生/山形大
専門 肝臓病・膵臓病の診断と治療
内視鏡 胃・大腸

■**胃** 患者を思う気持ちは人一倍強く、もっともよい治療法を常に模索している。治療法が一樣でなく、専門家でも治療法の選択に迷う胆道・膵臓系の疾患については、専門の外科医と常に密接な連携を取りながら、最善の治療を施すべく日夜精進している。

(木村理・山形大学病院副院長)

■**胃腸** 消化器内視鏡の専門医。食道や胃、大腸の内視鏡ばかりでなく、膵臓や胆道系の内視鏡検査も専門としている。

(間中英夫・県立中央病院地域医療部長)

大泉胃腸科内科クリニック

胃腸内 [1989年]

山形市城西町5-21-15
☎023-643-9021

大泉晴史 1947年生/岩手医科大
専門 消化器病学、消化器がん検診、内科学
内視鏡 上・下部の診断と治療

■**胃腸** 上部・下部消化管の内視鏡に卓越した技術を持っておられる。悪性疾患はもとより良性疾患にも精通しておられ、特に炎症性腸疾患に関する診断と治療が大変優れておられる。様々な研究会などを通して、県内の消化管疾患医の指導にも精力的に当たっておられる。

(薄場修・公立置賜総合病院外科系診療部長)

■**胃腸** 患者は朝7時から列をなしており、非常に多くの患者の内視鏡検査を行い、「山形の新谷」(大腸内視鏡検査で有名な新谷先生のこと)とも評されている。学会や研究会、医師会の会議にも熱心に出席し、内視鏡検査・治療の知識の習得だけでなく、全国の医師や、大学病院を含む地域の基幹病院との連携を深める努力を日々積み上げている。

(木村理・山形大学病院副院長)

■**胃腸** 胃や大腸など消化器の内視鏡の診断・治療に精通している。手術の際の抜糸の技術が優れている。内視鏡を入れた後にチューブを抜く技術も優れており、患者に苦しい思いをさせずに治療や検査をしている。

(新澤陽英・公立置賜総合病院長)

■**胃腸** 消化器全般の診断・治療の名人。名声を聞きつけて、地方からも患者が多数集まってくる。

(匿名の総合病院の消化器内科医)

佐藤医院

内視鏡 在宅・往診 [1983年]

由利本荘市矢島町
七日町曲り測128-1
☎0184-56-2065

佐藤 誠 1948年生/昭和大大
専門 消化器内科 内視鏡 胃疾患の診断

■**胃腸** 地域医師会の会長を務めている。多忙にもかかわらず、多数の患者を診察している。消化器系の内視鏡検査にも定評があり、多くの胃がん、大腸がんの患者を当院に紹介してくれている。

(平野裕・厚生連由利組合総合病院外科診療部長)

森消化器内科外科

内視鏡 [1983年]

石巻市新橋5-33
☎0225-23-2151

森 芳正 1950年生/福島県立医科大
専門 消化器内科、一般外科
内視鏡 上・下部消化管のがんの診断

■**胃腸** 内視鏡検査技術に優れ、検査時間が短い。診断が的確。お国なまりで患者と接し、親密な関係を築いている。週末の土日も予約制で検診を行っている。

(斎藤俊博・[国]仙台医療センター総合外科部長)

山形県 秋田県

福島県

長谷川内科消化器科医院

内視鏡 在宅・往診 [1970年]

会津若松市行仁町3-31
☎0242-22-7180

長谷川 亮 1958年生/日本大
専門 一般内科、消化器科
内視鏡 上・下部検査

■**胃腸** 週1度、大学の内視鏡室で検査をするなど、新しい知識や技術の習得を含めて常に向上心を持っている。「患者の負担が少なくかつ「見落としのない検査・医療」を心がけている。

(森山光彦・日本大学板橋病院消化器・肝臓内科部長)

仁陽堂外田医院

内視鏡 在宅・往診 [1959年]

長井市栄町11-17
☎0238-84-2004

外田博貴 1957年生/帝京大
専門 消化器内科、一般内科
内視鏡 上・下部検査と診断、下部ポリープ切除術

■**胃腸** 内視鏡検査の専門家である。消化器疾患全般に通じている。患者のわがままをよく聞いてくれ、評判がよい。病院の勤務医に對してもいつも低姿勢で頭が下がる。

(豊野充・公立置賜総合病院副院長)

消化器科・内科井上クリニック

内視鏡 在宅・往診 [2003年]

山形市北町3-7-1
☎023-681-6080

井上 隆 1962年生/山形大
専門 一般内科、消化器内科
内視鏡 下部検査、大腸早期がんの粘膜切除、炎症性腸疾患

■**胃腸** 消化器全般に詳しい。中でも特に大腸内視鏡については達人の域に達している。

(匿名の総合病院の消化器内科医)

長嶋医院

胃腸内 往診 [2002年]

山形市小姓町3-10
☎023-641-4166

長嶋 隆一 1963年生/山形大
専門 消化器内科、一般内科
内視鏡 食道・胃・大腸、ESD

■**胃腸** 消化器の内視鏡の診断や治療に精通している。患者に不快な思いをさせない。多方面の治療に精通しており、技術的にも優れている。研究熱心で、学会発表や論文発表の量、質ともに際だっている。

(新澤陽英・公立置賜総合病院長)

くらみつ内科クリニック

内視鏡 [2006年]

秋田市山王5-10-28
☎018-867-7411

倉光智之 1963年生/秋田大
専門 ウイルス性肝炎、肝臓病、腹部超音波検査 内視鏡 胃・大腸の診断

■**胃腸** 内視鏡を使った消化器がん検査のエキスパートであり、その技術や見識の高さに定評がある。ウイルス性肝炎や肝がんの診断・治療の専門医でもあり、腹部超音波を使った診療にも力を入れている。

(大西洋英・秋田大学病院消化器内科教授)

鎌谷内科胃腸科クリニック

胃腸内 在宅・往診 [2006年]

秋田市川尻上野町1-64
☎018-838-7700

鎌谷 明 1964年生/東海大
専門 生活習慣病の指導・管理
内視鏡 消化管疾患の診断・治療(食道・胃がん、大腸ポリープ切除)

■**胃腸** 苦痛の少ない内視鏡の診断・治療を行う技術を持っている。往診、がん患者の緩和ケア、自宅での看取りなど、患者・家族の目線に立った医療を心がけている。

(大西洋英・秋田大学病院消化器内科教授)

AERA 日本の 家庭医 08

スタッフ

編集長
尾木和晴

副編集長
佐藤孝之

編集スタッフ

大岩ゆり(編集局)/伊藤隆太郎(編集部)/
斉藤真紀子(同)/関百合子/織江理央/
菊地正憲/坂口さゆり

編集協力

翁華晃/五味 聡/末延一樹/関口久子/
田尻秀一/立花佳美/平田啓介/堀田 裕/
向川貴子/柳田ゆき代/山越龍二/山田義明

マンガ編集協力

窄山多加美/岡本俊浩

フォトディレクター

外山俊樹(編集部)

表紙写真

今村拓馬

イラスト

埜口琴理

アートディレクター

福島源之助

デザイナー

小松史佳/内藤真理

DTP

内田智昭/岡田朋子/宍戸恵子/
竹田勝広/村田寿美枝

校閲

岡野知子/浅田夏海/出田美和子/神林千尋/
棚橋志行/野崎敦子/森 真紀

印刷所

大日本印刷

発行所

朝日新聞出版
〒104-8011
東京都中央区築地5-3-2
Eメール

aera@asahi.com

©朝日新聞出版2008

(本誌掲載の記事や写真などは無断転載・複製を禁じます)



編集後記

この冊子は、身近なかかりつけ医を探す時に役立てて頂くことと作りました。アエラで昨年未から今年4月まで8回にわたって連載した「日本の家庭医」に大幅に加筆しています。

日本初の試みの本だと思いましたが、企画の生みの親は、国立がんセンター中央病院の土屋了介院長でした。医師紹介の企画を始めたかと相談すると、土屋先生は即座にこう言いました。

「ほとんどの人は、うちのような大病院にかかるのは人生で1度か2度でしょう。うちの医師を紹介するような企画じゃなくて、日常的にお世話になる、身近な医師を紹介する企画がいいよ。まだどこにもないし」

この一言をヒントに、すべては始まりました。多くの専門医の方々が趣旨に賛同して、家庭医の先生を推薦して下さいました。そのおかげで、患者に寄り

添いながら診療している大勢の素晴らしい家庭医に出会うことができました。寄せられた推薦文を読んでいると、会ってみたいと思う家庭医が次々登場します。紙幅と時間の制約で、ごく一部の先生にしかお会いできなかったことだけが心残りです。

皆さんもぜひ、この冊子を手にとつて、ご自分やご家族の家庭医を見つけて下さい。

編集局 大岩ゆり